目川ノ里(田楽茶屋)

広重の「目川ノ里」は、石部宿と 草津宿の間にあった茶店を描い たもの。茶店は今は残っておら ず石碑のみが立っている。その 代わりに石部宿の中に茶店を再 現した「田楽茶屋」が建てられて いる。今昔対比の写真はこちら を採用した。







豆腐とこんにゃくの田楽

広重の絵に描かれた茶店を再現し た「田楽茶屋」で、名物の田楽など が食べられる。

石部宿 田楽茶屋

☎ 0748-77-5300 滋賀県湖南市石部西 1-8-19





吉姫神社から西福寺まで、旧街道 らしい細い道のりが続く。



石部宿周辺 通りには、白漆喰の建物などが立ち、趣のある雰囲気が続く。さらに進むと三大寺本陣跡や高札場跡、問屋場跡が 当時は、本陣2軒、旅籠32軒を含む458軒が街道の両脇約1.6kmに渡り立ち並んでいたという。

女神を祀っている神社らしく静

が続いている。東の見付跡から歩

:かな街道らしい佇まいの町並

小島本陣跡

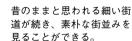
慶安3(1650)年に創建さ れ、数多くの大名や明治 天皇なども宿泊した。



の石部宿だった。また、伊勢参宮

に泊まっ

た宿場











創刊15周年記念連載

石部太鼓

石部宿にある老舗の和菓子屋で売 られている。地元の伝統芸能「石 部太鼓」にちなんだ最中。

御菓子司 谷口長栄堂

☎ 0748-77-2101 滋賀県湖南市石部西 1-8-13



れる構造だ。一里塚跡を過ぎると、すぐに左に曲がる。鉤の手と言わ

で東海道は直角に右に曲がり、

また

いしべ宿驛」があり、

壁」があり、続いて小鳥。 その先に無料休憩所

前島所

って

陣跡の石碑がある。

田楽茶屋の

やがて西の見附跡の看板が見えて

「写真でたどる、現代の東海道五十三次を往く」

人気連載「東海道五十三次を往く」を書籍化。定価は上・下巻各 1,650円(税込)。お求めは全国の書店、ネット通販などから。



上・下巻好評発売中!

